

Personal Expenses Manager

User's Manual



目次

はじめに	3
PEM とは	3
動作環境	3
Version 2.0 での変更点・追加機能	3
シェアウェア・バージョンアップについて	3
プログラムのインストール	4
新規インストール	4
バージョンアップ	4
ユーザー登録	4
基本機能	4
使用方法	5
初期設定	5
カテゴリの設定	7
フォントの切替	7
データの入力	8
サマリー	11
月集計	12
クレジット	12
書き出し	13
繰り越し	14
調整	14
カテゴリアイコン	15
使用するアイコンデータを選択する	15
カテゴリ毎にアイコンを設定する	16
カテゴリ毎に一覧表示時の表示色を設定する	16
クレジット設定	17
データベースの切り替え	18
新規データベース作成	18
データベース切替	18
データベース削除	19
コンジットについて	19
その他のソフトウェア	20
こんなときは	20
お問い合わせ	21

はじめに

PEM とは

PEMはPersonal Expenses Managerの略で、個人のお小遣いを管理する目的のソフトウェアです。

従って、家計簿や銀行口座の管理などには向いていません。もらったお小遣いを自分がどのように使ったかや、今月はあとのくらいの余裕が有るのかを確認するのが目的です。PalmOS デバイスは、非常に小さく、起動も速いので使ったその場でデータの入力が行えます。データの書き出し機能を使用すれば、PC上で細かく管理することも可能です。

動作環境

PEM は PalmOS2.x 以上が動作する PalmOS デバイス上で動作します。

Version 2.0 での変更点・追加機能

PalmOS 5.x への対応

ワイド画面 (CLIE) 対応

[カラーアイコン](#) Datebk5、Agendus、Cute シリーズのアイコンが利用できるようになりました。

[データベース切替](#) 仕事用と家計用など、データベースを切替えて使用できるようになりました。

[フォント切替](#) 一覧表示時のフォントサイズを変更できるようになりました。

[TEXT 書出](#) メモリスティック等の外部メモリを使用している場合、データをテキスト形式で書き出すことができるようになりました。

シェアウェア・バージョンアップについて

PEM は US\$15 のシェアウェアです。未登録 (レジストレーションコードを入力しない) の状態では試用版としてレコード数 30 件まで登録できます。ご試用後、引き続いての利用をご希望される場合に、シェアウェア登録の手続きが必要です。

[Unlimited Mac&Palm のホームページ \(http://www.umap.net\)](http://www.umap.net)

から「ユーザー登録」のページにお進み下さい。

また、PEM ver.1.x.x からのバージョンアップは有償となっています。バージョンアップの手続きについては、同梱のファイル「バージョンアップについて」をご参照下さい。

プログラムのインストール

新規インストール

通常の Palm ファイルのインストール手順で「PEM-J.prc」をインストール

バージョンアップ

PEM ver1.3以降をご利用の場合、PEM -J.prcを通常のインストール手順で上書きインストールします。データファイル「PEMDB.pdb」はそのまま継続されます。

PEM ver.1.3未満をご利用の場合、PC側のバックアップフォルダからデータファイルの移行が必要になります。PalmDesktopのユーザーフォルダーのバックアップフォルダーにある「PmmDb.pdb」と「PemCreditDB.pdb」を他のフォルダーに移動してください。

新しいバージョンの PEM を通常の上書きインストールの手順でインストールし、最初に行った時、自動的にデータファイルの変換作業が行われます。

カラーアイコンを使用する場合

「Icons-PEM.prc」もインストールして下さい。

このアイコンは [Kitta 氏\(ttn5sze24n@mx4.ttcn.ne.jp\)](mailto:ttn5sze24n@mx4.ttcn.ne.jp) の作成・提供によるものです。

ユーザー登録

「オプション」メニューから「ユーザー登録...」を選択します。



レジストレーションコードを入力し、「登録」ボタンをタップします。

レジストレーションコードが正しく入力されている場合には、このユーザー登録画面は終了し、一覧画面に戻ります。

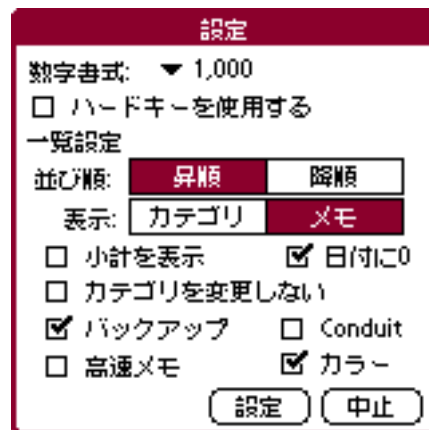
基本機能

データの入力	お金を使ったその場で簡単にデータを入力することが出来ます。
一覧表示	全て・またはカテゴリ別に一覧表示することが可能です。
サマリー	カテゴリ別にいくら使ったのかを把握することが出来ます。また、次の収入日まで、一日辺りいくらまで使えるかを知ることが出来ます。
月集計	月・年別に収支状況を見ることが出来ます。
クレジット	クレジットカードの使用状況を見ることが出来ます。
書き出し	PEMデータをメモ帳データにタブ区切りのテキストとして書き出すことが出来ます。
繰り越し	古いデータをカテゴリ別に集計してひとまとめにすることが出来ます。
調整	PEM上の金額と財布の中身が合わなくなった場合、その差額から何がおかしいのかを判断することが出来ます。

使用方法

初期設定

初めて起動した場合、自分に合わせた環境を設定します。
「オプション」メニューから「設定」を実行します。



数字書式

金額をどのように表示するかを選択します。

データ入力後に別の数字書式に変更すると、表示がおかしくなります。

例)

数字書式が「1,000」の設定で、1000 という支払データを登録 表示「1,000」
後に数字書式を「1,000.00」等の小数点付きに変更 「10.00」

これはPEM では、内部で金額を全て整数で扱っていて、表示する時に「.」を付けたりしているためです。

従って、PEM の同一データベース内では複数の通貨を扱うことは出来ません。

ハードキーを使用する

チェックすると、片手でデータの入力を行うことが可能になります。

このオプションをONにすると、データの入力にハードキー（通常、予定表・アドレス・ToDo・メモ帳が割り当ててある、4つのボタン）を使用することが出来ます。

この機能を利用する場合、PEM起動時にはハードキーによるそれら（予定表・アドレス・ToDo・メモ帳）のアプリケーションを起動できなくなります。

一覧画面で **HK** をタップすることで一時的なON・OFFの切り替えも可能です。

ON のとき / **HK** OFF のとき / **HK**

並び順

一覧画面で表示する順番を指定します。

昇順：日付の古いものから

降順：日付の新しいものから

表示

一覧表示でカテゴリが「全て」の時、明細として表示する項目を指定します。

カテゴリ名： それぞれのデータに設定しているカテゴリ名を表示

メモ： それぞれのデータに入力されているメモの内容を表示

[カテゴリアイコン](#)を使用する場合には、ここを**メモ**で設定します。

小計を表示

一覧画面でカテゴリを指定した場合にそのカテゴリの集計金額を表示するか
手持ち現金を表示するかの指定。

チェックした場合：そのカテゴリの集計金額を表示

チェックしない場合：常に手持ちの現金を表示

チェックしている場合、一覧表示の度にそのカテゴリの集計を行うため、
若干スピードが落ちます。

日付に0

チェックすると、一覧画面で月・日が一桁の場合、頭に0が付きます。
位置が揃って見やすくなります。

**カテゴリを
変更しない**

データ入力時にカテゴリーを変更した場合、一覧画面に戻った時に変更した
カテゴリにするかどうかを設定します。

バックアップ

HotSyncの時、データに変更があった場合にデータをPCにバックアップするか、
しないかを設定します。

Conduit

PEM用のコンジットがPCにインストールされている場合にチェックします。
詳しくは、「[コンジットについて](#)」をご覧ください。

高速メモ

データ入力時に「リストに含める」をチェックしたメモだけをメモ一覧に
表示するかどうかの設定。

チェックしている場合には、[MEMO]ボタンのスピードが速くなります。

カラー

一覧画面でカラー表示するかどうかの設定。

チェックしている場合には、カラーの[カテゴリアイコン](#)がカラー表示され、
行がカテゴリ毎に指定されたカラーで表示されます。

カテゴリの設定

データを入力する際、そのデータをカテゴリで分類することにより、後でカテゴリ別に集計することが可能です。

カテゴリは、PalmOSの機能を利用しているため、16個までしか作ることが出来ません。そこで「食費」「書籍」等と多少大ざっぱな分類にすることをお勧めします。初期値として「その他・交際費・交通費・食費」が設定されています。

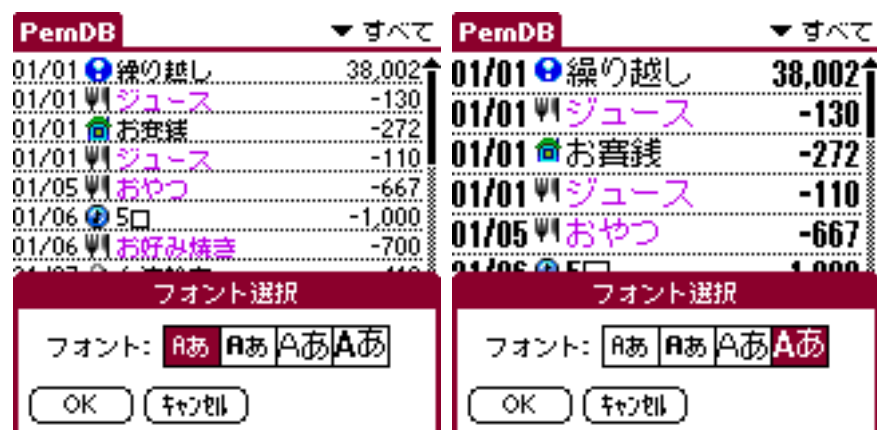
カテゴリを編集する場合は、一覧画面で右上に表示されているカテゴリポップアップメニューから、「カテゴリの編集...」を実行します。ここでの手順は標準アプリケーションのカテゴリ編集と同じです。詳しくは、PalmOSデバイス付属のマニュアルをご覧ください。

この段階で全てのカテゴリを設定する必要はありません。データ入力時にもカテゴリの編集が出来るので、必要な時にいつでも追加することが出来ます。

フォントの切替

一覧画面で表示するフォントサイズを指定します。

「オプション」メニューから「フォント」を選択します。



データの入力

一覧画面の下にある[新規]ボタンをタップすることで、新しいデータの入力画面が表示されます。

また、一覧画面でいきなり数字を入力し始めると、自動的に新規データの入力画面になり、金額が入力されます。数字以外の文字を書き始めた場合は、メモ欄に入力されます。

HK 使用...「予定表」キーで[新規]ボタンをタップしたことになります。

Date	Description	Amount
01/01	繰越金	38,002
01/01	ジュース	-130
01/01	お弁当	-272
01/01	ジュース	-110
01/05	おやつ	-667
01/06	5口	-1,000
01/06	お好み焼き	-700
01/07	血液検査	-410
01/09	万歩計	-430
01/10	5口	-1,000
01/10	ジュース	-130

現金: 22,659

最低、金額だけは入力して下さい。金額が0(または空白)でメモに何も記入されていないデータは登録されません。

フォームタイトル 現在表示されているカテゴリ内の何番目のデータが表示されます。

日付 新規の場合、本日の日付が設定されます。タップすることで、日付を変更することが可能です。また、両サイドの三角ボタンで一日単位で変更することが出来ます。

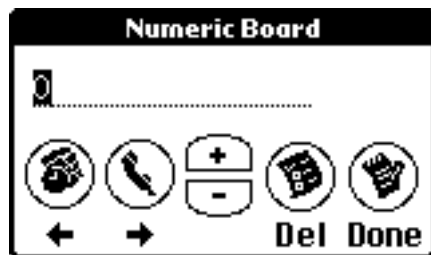
HK 使用...「アドレス」「Todo」ボタンで代用できます。

カテゴリ データのカテゴリを指定します。スクロールキーでカテゴリを変更することが出来ます。

[金額] 金額を入力します。隣の[-][+]ボタンは、使ったお金の場合は[-]、入ってきたお金の場合は、[+]を選択します。
また、[金額]ボタンをタップすると専用の簡易計算機を表示します。この計算機での計算結果を金額欄に入力することができます。金額欄に入力する場合は[ENT]、キャンセルするには[CAN]ボタンをタップします。

ただし、この計算機はあくまでも簡易計算機能として御利用下さい。計算結果があまりに大きな数字となる場合、正確な計算結果を表示できない場合があります。

HK 使用...「スケジュール」を押すと、金額入力画面が表示されます。



この画面が表示されている時は、「スクロール」キーで反転している数字の増減ができ、「予定表」「アドレス」キーでカーソルの移動、「ToDo」キーで反転している数字の削除、「メモ帳」キーで入力終了と、なります。

慣れてくると、1000 円の買い物をした場合、入力画面で、「予定表」「上」「アドレス」「アドレス」「アドレス」「メモ帳」と、キーを押すことで入力することが出来ます。買ったその場で、片手での入力できます。もう一度「メモ帳」を押すと、[完了] ボタンを押したことになり、登録完了です！

消費税

入力した金額に消費税を加算したい場合、または、消費税込みの金額から消費税を引きたい場合、このボタンをタップすることで専用計算機が表示されます。



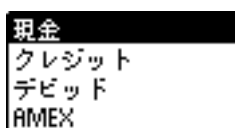
初めてこの画面を呼び出した時に税率を設定して下さい。
以降、その値が記憶されます。消費税を加算する場合は[足す]、引く場合は[引く] ボタンをタップします。そうすると、消費税および最終金額が表示されます。
この金額を金額欄に入力したい場合は、[入力]ボタンをタップして下さい。

種別

「現金」と表示されているポップアップメニューは、お金の種類を選択します。
クレジットカードで支払った場合は、ここをタップして、変更します。

タップすると、「現金」と現在登録されている[クレジットカード名の一覧](#)が表示されます。ここで使用した種類を選択して下さい。

「現金」以外が選択された場合、その支払いは済んだかどうかを指定するチェックボックスが表示されます。以前入力したクレジット支払データで、既に引き落とされたものはチェックして下さい。また、プリペイドカードや、デビットカードの場合も支払い済みにチェックして下さい。



MEMO

このボタンをタップすると、このカテゴリで以前入力したデータの一覧が表示されます。



一覧表示された項目をタップすると、メモ欄にそのメモが追加されます。また、金額が入力されていない場合は、最後に入力された金額が自動的に設定されます。

「[高速メモ](#)」オプションが設定されている場合、このメモをポップアップに含むかどうかを指定するチェックボックスが表示されます。よく購入するもので、初めて入力したデータの場合、チェックして下さい。

プライベート

ここをチェックすると、「データ保護」でプライベートデータ非表示に設定されている場合、このデータは、表示されません。

注意！

再計算を行うときにプライベートデータを非表示にしている場合、正しく集計できません。再計算を行う場合は、必ずプライベートデータを表示した状態で行って下さい。

登録

このボタンをタップするとデータが登録されます。

HK [使用](#)..「メモ帳」キーを押しても同じ動作になります。

削除

データを削除します。

注意！

PEMでは、メモ欄のデータベースは持っていません。[MEMO]ボタンが押されたときに、現在のカテゴリに該当するデータから、リストを作成しています。従って、「高速メモ」オプションを使用していない場合、データ件数が増えるに従ってリストが表示されるまでの時間が長くなるようになります。

また、「高速メモ」オプションを使用している場合、「繰り越し」処理などを行って、「リストに含める」チェックがついているデータが削除された場合、リストに表示されなくなります。

サマリー

現在の自分の財政状況を把握する画面です。

開始:	11/11	終了:	12/10	30日
カテゴリ	小計	平均		
未分類	-2,800	-93	↑ ↓	
3 教養	-6,260	-208		
2 雑貨	-9,961	-332		
6 車	-9,382	-312		
5 酒	-1,575	-52		
▼ 全て	39,842	1,328		
収入:	105,000			
支出:	-65,158	-2,171		
次の収入日:	12/14			
1日あたり	-156円	戻る		

「開始・終了」日を指定すると、その期間の状況がカテゴリ別に集計されて表示されます。「平均」は、そのカテゴリに関して一日辺りいくら使ったかが表示されます。

集計種別を変更することで(上記画面では「全て」となっています)で、クレジットカードだけで集計することも可能です。

指定期間中で、[+]で入力されたものは全て「収入」として計算されます。支出の右側の数字は、一日辺りいくら使っているかが表示されます。

次の収入日を指定すると、その横にその日まで何日有るかが表示され、1日あたりいくら使えるかが計算されます。この金額は、集計期間に関係なく、次の収入日と、手持ちの現金から計算されます。

「日付」メニューから簡単に「先月」「今月」「全て」を設定することも可能です。ただし、PEMでは1日始まりの月末締めで扱うようにしか出来ていません。締め日を変更したい場合は、直接「開始」「終了」日を指定して下さい。

この画面でカテゴリ名をタップするとそのカテゴリの一覧画面に戻ります。

月集計

一日毎と月毎の収支状況をカテゴリ別に見ることが出来ます。

Monthly				Monthly			
▼ すべて				▼ すべて			
▼ 月	▼ 1999	▼ 11	(OK)	▼ 年	▼ 1999		(OK)
現金 クレジット 収入				現金 クレジット 収入			
1	0	0	20,000	4月	-560	-54,444	2,226
2	-565	0	0	5月	-19,506	-43,879	31,005
3	0	0	0	6月	-48,455	-67,965	49,802
4	-2,926	0	0	7月	-21,342	-97,919	23,841
5	-160	-84,000	1,300	8月	-60,800	0	61,990
6	0	-262,288	0	9月	-61,547	-63,146	50,010
7	0	0	0	10月	-23,393	-52,495	20,000
8	-3,284	0	0	11月	-47,886	-858,712	67,590
9	0	0	0	12月	-34,697	-19,849	22,574
-47,886 -858,712 67,590				-318,186 -1268486 329,038			

ポップアップメニューで、集計する範囲を指定して下さい。この画面は月末締めしか見ることは出来ません。

一部の金額表示欄で表示する幅が足りない場合、千の区切り記号が省略される場合があります。

画面右上のカテゴリを変更すれば、そのカテゴリだけで集計する事が出来ます。

クレジット

クレジットに関する情報画面です。ここで、クレジットカード毎に使った合計と未払い合計を確認することが出来ます。

期間: 11/1 ~ 12/26 ▼ 全て

11/5	MICROLINE...	-84,000	<input checked="" type="checkbox"/>
11/6	釘本のバイオ	-262,288	<input type="checkbox"/>
11/14	PM-800C プ...	-42,332	<input type="checkbox"/>
11/19	iBook x2	-470,092	<input type="checkbox"/>
12/21	キャノン ス...	-15,540	<input type="checkbox"/>
12/21	マウス	-2,816	<input type="checkbox"/>
12/21	CD-R	-1,493	<input type="checkbox"/>

合計: 878,561 ▼ 全て
未払い: 794,561 戻る

まず、集計する期間をタップして選択してください。デフォルトでは本日より90日前までが設定されています。画面右上のポップアップメニューで、表示するデータを「全て・支払い済み・未払い」に絞り込めます。また、右下のポップアップメニューでは、集計するカードの種類を選択することが出来ます。

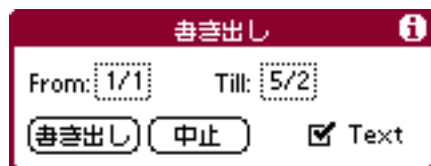
行をタップすることで、そのデータの編集画面を表示します。

クレジットカード会社から明細が届いた時点で、支払い済みになったものは、この画面で直接チェックすることで、支払い済みにすることが出来ます。

クレジットカードを使う前にこの画面で現在の未払い金額を確認しましょう。

書き出し

この処理は、PEM のデータをメモ帳データまたはテキストファイル（メモリスティック、SD カード等の外部メモリを使用している場合のみ）に書き出しを行います。



書き出したいデータの期間（初期値は全てのデータになっています）を設定します。

[書き出し]ボタンをタップします。

この処理を行っても、PEM のデータは削除されません。

外部メモリにテキスト形式で書き出しを行う場合

「Tex」欄をタップしてチェックを着けます。

[書き出し]ボタンをタップします。

書き出すテキストファイルの保存場所を指定しファイル名を入力します。

「保存」ボタンをタップします。



画面の マークをタップすると、外部メモリカード内の階層が表示され、メモリカードのフォルダを移動することができます。

ファイル名の拡張子は「.TXT」にしてください。

新規フォルダを作成する場合には、「オプション」メニューの「新規フォルダ ...」を選択し、フォルダ名を指定します。

メモ帳のデータとして書き出されたデータについて

メモ帳のデータが1レコード4Kバイトまでの制限があるため、それ以上書き出した場合、複数データに分割されます。書き出されたデータは、各項目をタブで区切ったテキストデータとなっています。HotSync して、PalmDesktop からデータをコピーすれば、表計算ソフトなどで利用することが出来ます。

繰り越し

入力したデータが増えてくると、使用メモリが増えて集計に時間がかかるようになります。繰り越しすることにより、過去のデータを集計し、一つのデータにまとめることが出来ます。

指定日までのデータを、指定方法で集計した後、削除します。

繰り越しデータを作成するのは、「月集計」に必要な為です。PEM は内部に集計値を持たずその都度、集計し表示しています。従って、繰り越しデータを作成しない場合には、過去の月集計を表示できなくなります。

繰り越しデータを作成する

現金とクレジットカード払いのデータを作成するかどうかの指定。
チェックしない場合は、まとめデータは作成されず、単に指定日までのデータを削除。

カテゴリ : 各カテゴリ毎に集計した金額のまとめデータを作成。つまり、繰り越しデータに4つのカテゴリがあれば4つのまとめデータを作成。

小 計 : カテゴリに関係なく1つのまとめデータを作成。

未払クレジットも削除する

「支払い済み」チェックのついていない現金以外のデータも削除。

注意！

この処理は、元に戻すことは出来ません。実行前に HotSync を行ってバックアップを作成することをお勧めします。

調整

手持ちの現金と PEM の現金が合わなくなった場合に、この機能を利用します。

手持ちの金額を入力して、[計算]ボタンをタップするとその差額が表示されます。その金額を見て、入力忘れたデータが思い出せたら、[作成]ボタンをタップして下さい。その金額がセットされた入力画面が表示されます。

カテゴリアイコン

初期設定で「表示: メモ」となっている場合、一覧画面でカテゴリが「全て」になっていると、メモの横にカテゴリアイコンが表示されます。ここで、各カテゴリにアイコンを関係付けを行います。

使用するアイコンデータを選択する

DateBK3と同じフォーマット（メモ帳データ）のデータを使用する場合

ICON Tag をタップしてチェックをつけます。

使用するアイコンデータ（メモ帳データの一行目）名を入力します。

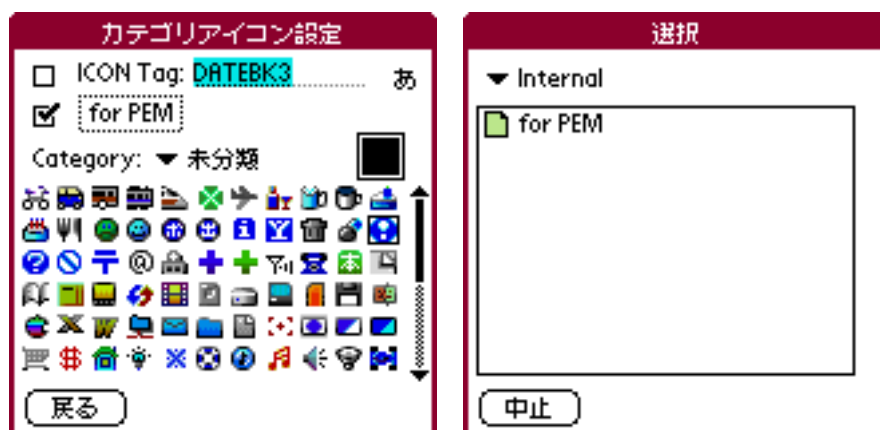


もしも、アイコンが表示されない場合は、アイコンデータが存在していないか、設定でアイコンタグが正しく設定されていないことが考えられますので、メモ帳を確認して下さい。

DateBK5、Agendus、Cuteシリーズのアイコンを使用する場合

[] (下段)にチェックをつけます。

[] 内をタップしアイコンデータを選択します。



選択画面で何も表示されない場合には、使用できるアイコンデータが存在しないと考えられます。アイコンデータをご確認下さい。

カテゴリ毎にアイコンを設定する

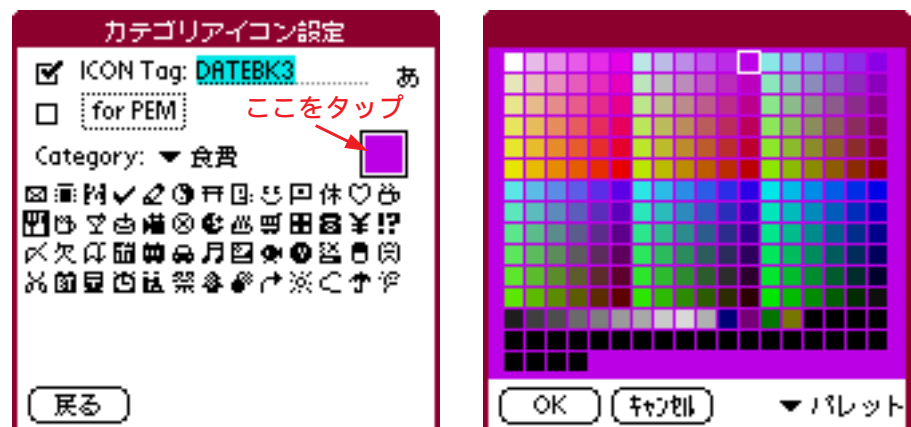
「Category:」ポップアップメニューから設定したいカテゴリを選択します。



現在そのカテゴリに設定されたアイコンが枠で囲まれて表示されるので、使用したいアイコンをタップします。この作業を各カテゴリに関して行います。

カテゴリ毎に一覧表示時の表示色を設定する

「Category:」ポップアップメニューから設定したいカテゴリを選択します。
カラーを選択し「OK」をタップします。



クレジット設定

PEMでは、現金以外に複数のクレジットカードの指定が出来ます。登録できるクレジットカードの種類は15種類までです。初期値として「クレジット」が登録されています。



複数のクレジットカードを管理する場合は、ここで新規登録して下さい。例えば「LIFE」と「VISA」で管理したい場合は、デフォルトの「クレジット」をタップして[変更]ボタンをタップします。



ここで名称を入力し登録します。次に[新規]ボタンをタップして、同様に「VISA」と入力します。

プリペイドカードやデビットカードもここで登録することが出来ますが、クレジットカードと同じ扱いになります。このようなカードの場合、入力画面ですぐに「支払い済み」にチェックしておけばOKです。

注意！

クレジットの削除を行うとそのクレジットを利用したデータが全て削除されます。この処理は取り消しできません。

データベースの切り替え

仕事用経費、プライベート用または家計費用等々別会計で扱いたい場合、各々のデータベースを作成し、切り替えることで別会計として扱うことが可能です。

切り替えたデータベースはそれぞれ初期設定が必要なため、カテゴリや表示形式等それぞれ異なる設定で 사용할 ことが可能です。

新規データベース作成

「データベース」メニューから「作成 ...」を選択します。

新しく作成するデータベースの名称を入力し「保存」をタップします。

データベース名は、半角英数文字で 31 文字までです。



データベース切替

「データベース」メニューから「開く ...」を選択します。

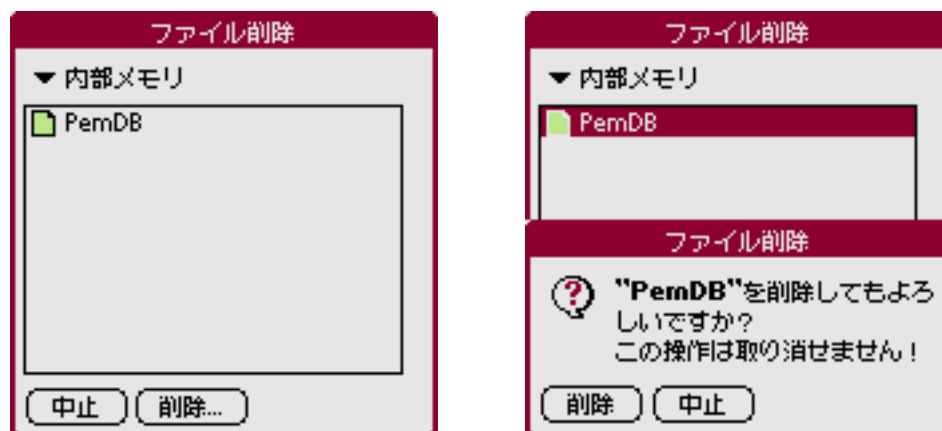
開きたいデータベースを選択しタップします。



データベース削除

「データベース」メニューから「削除...」を選択します。

削除したいデータベースを選択し、「削除...」をタップします。



注意！

選択されたデータベースはPalmの内部メモリから完全に削除されるため、次に「開く...」を行ったときにはファイルの選択画面に表示されません。削除前にHotsyncPCにバックアップを作成することをおすすめします。また、バックアップファイルはPC側のバックアップ用フォルダに保存されています。次にHotSyncするときに、Palm側に同名のデータベースがある場合にはPC側のバックアップファイルが上書きされます。PC側のバックアップファイルは別のフォルダに退避するなどして保管して下さい。

コンジットについて

[初期設定画面](#)でConduitにチェックを付けると、PCとPEMとの間でデータを共有することが可能になります。コンジットがインストールされていないのに、ここをチェックすると、削除したデータがPalm上に見えない形で残ってしまいます。これは、PalmOSの仕組みでPalm上からデータを削除した場合、「削除した」という情報をPC上にするためにデータ自体は削除しますが、どのレコードが削除されたかという情報が残っています。この情報は次回HotSyncした時にコンジットプログラムによって参照され、その後Palm上から削除されるようになっています。

従ってコンジットがインストールされていないのにチェックがついていると、削除した情報がどんどんPalm上にたまっていってしまいます。

その場合は、このチェックを外すことで自動的にそれらの削除済みのデータを完全に削除する処理が行われます。

現在、Macintosh用のみコンジットを公開しています。ただし、Mac側のアプリケーションでPEMに対応したものがありませんので、Mac側で編集したデータと同期をとることはできません。

その他のソフトウェア

[Unlimited Mac & Palm のホームページ](#)には、この他にもたくさんの PalmOS デバイスおよび Macintosh 用のソフトウェアを公開しております。是非、一度ご覧下さい。

Drag&Drop

PalmOS のテキスト編集機能に Drag&Drop 機能を追加します。文字列の移動がペンでドラッグするだけで可能になります。

また、モジュールプログラムをインストールすることでさまざまな機能を追加することが可能です。

LadyMate

女性の基礎体温を記録するためのソフトウェアです。グラフ表示もワンタップで行え、体重やその日の気分も書き留めておくこともできます。

HOME

グラフィカルランチャーソフトです。背景やボタンを自由に設定できます。

めもめも

メモを独自に管理するためのソフトウェアです。複数のメモファイル(標準のメモ帳データを含む)を切り替えて使用することができるため、ジャンル毎に異なるメモを別ファイルとして分けて作成・管理することができます。

Palm の標準のメモ帳データも扱えるので、置き換えアプリとしても利用可。

〒 検索

郵政省がホームページで公開している、約 12 万件の郵便番号を PalmOS デバイスで検索するためのプログラムです。郵便番号から住所の検索および住所から郵便番号を検索することができます。

こんなときは ...

アイコンが表示されない

アイコンデータが Palm に入っていない

Icon Tag、カラーアイコンどちらを使用する場合もアイコンデータのインストールが必要です。

「オプション」メニューの「設定」で、一覧表示設定が「カテゴリ」になっている
一覧表示設定を「メモ」にして下さい。

ICON Tag が正しく指定されていない

IconTag は、DateBK3 用アイコンデータと同じメモ帳のデータでその 1 行目を
ICON Tag として指定して下さい。

「オプション」メニューの「カテゴリアイコン ...」が設定されていない

各カテゴリ毎にアイコンを選択して下さい。

カテゴリを選択してリストを表示している カテゴリを「すべて」にして下さい。

パソコンでPEMのデータを使うには？

「データ」メニューの「書き出し...」機能を使用します。データはPalmのメモ帳に書き出されます。HotSync後、リンクソフトで開いて、コピーするかテキスト保存してご利用下さい。
また、メモリスティックやSDカード等外部メモリを使用している場合には、外部メモリに直接テキストファイルとして書きだすことが可能です。

データのバックアップはどこに？

通常、Palm バックアップ用フォルダとして指定したフォルダに、プログラファイル「PEM.prc」、データファイル「PemDB.pdb」が保存されます。
また、複数のデータベースを作成し使用している場合には、その「作成したデータベース名pdb」がデータファイルとして保存されます。

「MEMO」欄をタップするとハングアップする、MEMOリストがなかなか表示されない

レコード数が多い、メモリが足りない等が考えられます。

対応策として、

繰越処理により一定期間以上のデータを保持しない

「設定」の「高速メモ」をチェックし、リストに含めるメモを限定する

PEMのデータをクリアしたい

「データ」メニューの「繰り越し...」で「繰り越しデータを作成する」のチェックを外して繰り越し処理を行って下さい。

金額入力時にプライベートをチェックしたらデータが表示されなくなった

PEMのデータはPalmの「データ保護」の設定に従っています。従って、「データ保護」でデータを非表示にしていると、PEMのプライベートデータも表示されません。これを再表示する場合には、「データ保護」の設定でデータを表示に変更して下さい。

お問い合わせ

本ソフトウェアに関するお問い合わせは、サポートのページをご覧下さるようお願いいたします。

<http://www.umap.net>

サポートのページにFAQのコーナーがあります。それでもなおご不明な点については、FAQのページに専用の問い合わせ用フォームがあるのでそちらをご利用下さい。

福本 修仁 (*Unlimited*)